

患者さまへ

臨床研究「メチシリン耐性黄色ブドウ球菌菌血症患者の栄養状態と 予後に関する検討」について

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2015年1月から2019年12月に当院外来から緊急入院となった患者さまのうち、入院時に採取された血液培養からメチシリン耐性黄色ブドウ球菌(Methicillin-resistant *Staphylococcus aureus* : MRSA)が検出され、抗MRSA薬が投与された方

2. 研究目的・方法

入院時に採取された血液培養からMRSAが検出され、抗MRSA薬が投与された患者さまを対象として、アルブミン値を指標とした栄養状態と予後の関連について、通常の診療で得られた記録を使って検討します。この知見が得られれば、死亡率の低下が期待できる可能性があります。研究期間は、施設院長承認後から2021年5月までです。

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、入院前の環境、病歴情報、入院後48時間以内の栄養摂取の有無、転帰、入院時の血液検査データ等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

菊地瑛莉香

湘南鎌倉総合病院・看護部、NST 専門療法士

神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 連絡先：0467-46-1717

(2020年11月 3日作成 (第1版))